

大学関係者各位

鳥取県教育委員会教育長
(公 印 省 略)

平成27年度鳥取県職員採用候補者選考試験受験案内[文化財主事
(正職員及び任期付職員)]の配布について(依頼)

当県教育委員会において、別添「平成27年度鳥取県職員採用候補者選考試験
[文化財主事(正職員及び任期付職員)]」により、文化財主事を募集することと
しました。

つきましては、募集案内を送付しますので、お忙しいところ恐れ入りますが、
周知等について御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、追加の募集案内が必要な場合は、お手数ですが下記へ御連絡ください。

また、募集案内は鳥取県公式ホームページ(とりネット)、鳥取県教育委員会ホ
ームページにも掲載しています。

記

1 連絡先

〒680-8570

鳥取市東町一丁目271番地

鳥取県教育委員会事務局文化財課 担当:土山

(電話 0857-26-7523)

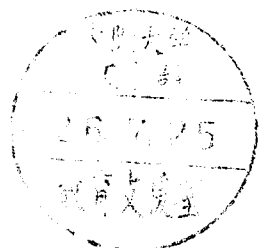
2 ホームページアドレス

鳥取県公式ホームページ

<http://www.pref.tottori.lg.jp/>

鳥取県教育委員会ホームページ

<http://www.pref.tottori.lg.jp/kyouiku/>



**平成27年度
鳥取県職員採用候補者選考試験受験案内
〔文化財主事（正職員及び任期付職員）〕**

◆鳥取県教育委員会事務局教育総務課◆

〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第2庁舎5階

電話 (0857)26-7578 インターネット <http://www.pref.tottori.lg.jp/kyouiku/>

1 受付期間・試験日・試験会場・合格者発表日

受付期間	平成26年7月16日(水)～平成26年8月29日(金)【必着】 ◎持参の場合の受付時間 8:30～17:15 (土曜日、日曜日及び祝日は閉庁日のため受け付けておりません。) ◎持参、郵便のどちらでも受け付けます。平成26年8月29日(金)必着 ※申込みは、<u>できるだけ郵便又は信書便で早めに行ってください。</u>
第1次試験	平成26年9月14日(日) ○開場時刻 9:30 ○試験開始時刻 10:00 【試験会場】 ①鳥取会場 鳥取県庁講堂（鳥取市東町1丁目220：県庁本庁舎） ②大阪会場 大阪駅前第3ビル 17階会議室（大阪市北区梅田1-1-3-2200）
第1次試験 合格発表日	平成26年9月26日(金)(予定)
第2次試験	平成26年10月11日(土) 【試験会場】 鳥取県庁会議室（鳥取市東町1丁目220） ※集合時間及び会場は、第1次試験の合格通知の際にお知らせします。
第2次試験 結果発表日	平成26年10月24日(金)(予定)

2 募集職種・採用予定者数・職務内容・主な配属先

職種区分	採用 予定者数	職 務 内 容	主な配属先
文化財主事 (正職員)	1名 程度	文化財の保存や活用に関する調査や事業の企画立案、市町村・文化財所有者への助言、補助金業務、埋蔵文化財の発掘調査に関する事務等	教育委員会事務局文化財課、埋蔵文化財センター 等
文化財主事 (任期付職員)	4名 程度	埋蔵文化財の発掘調査に関する事務等	埋蔵文化財センター 等

(注)・採用予定者数は、今後変更になる場合があります。

・今後の予算、定数等の状況によっては、募集又は採用を中止することがあります。

・配属先として、公益財団法人鳥取県教育文化財団へ派遣する場合があります。

3 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する人

- ①大学又は大学院で考古学又は歴史学を専攻して卒業（修了）した人又は平成27年3月31日までに卒業（修了）見込みの人
- ②大学又は大学院を卒業（修了）したのち、発掘調査員に相当する職に6ヶ月以上従事した経験のある人（ただし、発掘調査補助員及び発掘作業員を除く。）

(2) 任期付職員は年齢要件はありません。正職員は昭和54年4月2日以降に生まれた人。

(3) 日本国籍を有しない人については、活動に制限のない在留の資格を取得している人又は平成27年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人に限り受験できます。

(4) 地方公務員法第16条に該当する人（次のいずれかに該当する人）は受験できません。

- ・成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・鳥取県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 試験内容

試験種目	配点	内 容
第1次試験	専門試験 100点	〔多肢選択式20問（1時間）〕 文化財主事に必要な専門的知識についての筆記試験 ※出題分野：考古学、歴史学及び埋蔵文化財の調査等に関する知識
	論文試験 50点	〔1問（1時間）〕 公務員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
	実技試験 150点	〔2時間〕 土器の実測に関する実技試験 ※コンパス、ディバイダー、キャリパー、真弧（マーコ）、定規（三角、直）を持参すること。
第2次試験	専門試験 120点	〔記述式3問（1時間30分）〕 文化財主事に必要な専門的知識についての筆記試験 ※出題分野：考古学、歴史学及び埋蔵文化財の調査等に関する知識
	人物試験 200点	個別面接等による人物及び専門的知識についての口述試験〔15分程度〕

5 採用予定日及び任期付職員の任用期間

採用予定日	採用は、原則として平成27年4月1日の予定ですが、既卒者については、欠員等の状況によっては、それ以前に採用されることもあります。
任期付職員の任用期間及び採用予定日	平成27年4月1日から平成30年3月31日まで （採用は、原則として平成27年4月1日の予定ですが、既卒者については、欠員等の状況によっては、それ以前に採用されることもあります。 また、採用された日から5年を超えない範囲内において、任期を更新することがあります。）

6 合格者の決定方法等

(1) 第1次試験の合格者は、専門試験、論文試験、実技試験の得点を合計し、職種区分ごとに得点の高い順に決定します。（複数の職種を選択された場合は、選択した区分ごとに順位を決定します。）

なお、各試験の得点にはそれぞれ一定の基準があり、この基準に満たない場合は、第1次試験の得点にかかわらず不合格とします。

(2) 第2次試験は、第1次試験の合格者に対して行います。

(3) 最終合格者は第1次試験及び第2次試験の得点を合計し、職種区分ごとに得点の高い順により決定します。（複数の職種を選択された場合は、選択した区分ごとに順位を決定します。）

なお、各試験の得点にはそれぞれ一定の基準があり、この基準に満たない場合は、試験の合計得点にかかわ

また、試験の結果によっては合格者がいない場合及び補欠合格を行う場合があります。

- なお、欠員等の発生状況によっては補欠合格者として登録されても採用されない場合があります。

- なお、申込書等の記載事項に虚偽があると、採用されない場合があります。

合格者の受験番号を鳥取県教育委員会のホームページに掲載するとともに、受験者全員に合否を通知します。

この採用試験の結果は、鳥取県個人情報保護条例第19条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。開示内容等は次の表のとおりです。

また、希望者には郵送により試験結果を通知しますので、通知を希望される方は、82円切手を貼ったあて先明記の通知用封筒〔長形3号（12.0cm×23.5cm）〕を試験日当日に持参してください。

正職員は原則として、昇給が毎年1回行われますが、任期付職員は任期中の昇給はありません。

このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などの諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。採用時までに給与改定があった場合は、それによります。

10 受験申込手続

提出書類	申込書 1 部・・・「受験申込書記載要領」をよく読んで、受験申込書に必要事項を記入の上、提出してください。 なお、発掘調査員に相当する職に 6 ヶ月以上従事した経験のある人の場合、ご自身が携わった発掘調査の内容がわかる報告書等の写し(例言及び調査員氏名の記載部分のみ)を受験申込書に同封して提出ください。 連絡用封筒 1 通(受験票送付用) ・・・82円切手を貼り、郵便番号、送付先住所、宛名を明記した封筒〔長形 3 号(12.0cm×23.5cm)〕を提出してください。
申込先	鳥取県教育委員会事務局教育総務課人事担当 〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第2庁舎5階 電話：(0857)26-7578 〔持参により申し込む場合〕 提出書類を作成の上、上記の鳥取県教育委員会事務局教育総務課へご持参ください。 〔郵便又は信書便により申し込む場合〕 上記の宛先へ送付してください。 ※封筒の表に赤字で「文化財主事受験」と書いてください。 ※郵便で申し込む場合は、配達記録によるのが確実です。(郵便局又は信書便事業者で交付される受領証等は、受験票が届くまで大切に保管しておいてください。)
受験票の交付	- 提出書類は返却しません。 - 受験票は、後日郵便により送付しますが、9月10日(水)までに到着しないときは、鳥取県教育委員会事務局教育総務課人事担当に問い合わせてください。

11 個人情報の取扱いについて

本試験実施に際して収集する個人情報については、採用者の選考等採用手続以外には利用しません。

受験申込書記載要領

- 記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。
- 黒又は青のボールペン又は万年筆を用い、※欄を除くすべての欄にもれなく記入してください。該当する□の中にはレ印を付けて、その他の該当する項目は○で囲んでください。
- 現住所及び緊急連絡先は、棟、号室まで正確に記入してください。携帯電話のある場合はその番号も記入してください。
緊急連絡先が現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください。
なお、この現住所に試験合格通知を送ります。転居予定がある場合は、その旨を余白に記入し、試験合格通知の宛先を明示してください。
- 身体に障がいのある方で、車イスの使用など試験実施時に何か配慮が必要な場合は、連絡事項欄に記入してください。

第1次試験に関する注意事項

- 試験当日は、必ず試験開始時刻までに掲示や係員の指示に従って試験室に入室してください。原則として、遅刻者は受験できません。
- 受験の際は受験票、筆記用具(HB又はBの鉛筆若しくはシャープペンシル、よく消える消しゴム)、実技試験用具及び昼食を持参してください。
時計を持参する場合は、計時機能だけのものに限りです。携帯電話を時計として使用することは認めません。
- 試験会場への車での乗り入れや、試験会場及びその周辺への駐車はご遠慮ください。

**平成27年度鳥取県職員採用候補者選考試験
〔文化財主事（正職員及び任期付職員）〕 受験申込書**

私は、鳥取県職員採用候補者選考試験〔文化財主事（正職員及び任期付職員）〕を受験
したいので申し込みます。

なお、この申込書の記載事項は事実と相違ありません。

平成 年 月 日

(写真欄)

申込前6ヶ月以内に無
帽で正面から上半身を写
した縦4.5cm、横3.5cmの
写真を貼付してください。

(ふりがな)

氏 名
(自筆)

※受験番号

生年月日

昭和・平成

年

月

日

性別

国 籍

☐ 日本国籍 ☐ 外国籍

(ふりがな)

現住所 〒 —

[電話 () — 携帯電話 — —]

(ふりがな)

緊急連絡先 〒 —

[電話 () —]

希 望 職 種
区 分

正職員 () ・ 任期付職員 ()

注：希望する職種の()に○を、両方の職種に希望する場合は、希望順位を()に数字
で記入してください。

最 終 学 歴

学 校 名

学部・学科・専攻等

在学期間

昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月 (卒・修了・卒見・修了見・その他)

職 歴

勤 務 先 名

所 在 地

在 職 期 間

職 務 内 容

S・H 年 月～S・H 年 月

S・H 年 月～S・H 年 月

S・H 年 月～S・H 年 月

発 掘 調 査 歴

注：発掘調査の内容がわかる報告書等の写し(例言及び調査員氏名の記載部分のみ)を添付してください。

調査機関(大学を含む)

職 名

発掘調査従事期間

調 査 遺 跡 名

S・H 年 月～S・H 年 月

S・H 年 月～S・H 年 月

S・H 年 月～S・H 年 月

希 望 す る 第 1 次 試 験 会 場 (どちらかに○をしてください)

鳥 取 会 場 ・ 大 阪 会 場

※印の欄は、記入しないでください。

裏面へ続く→

免許・資格欄

取 得 年 月	資 格・免 許

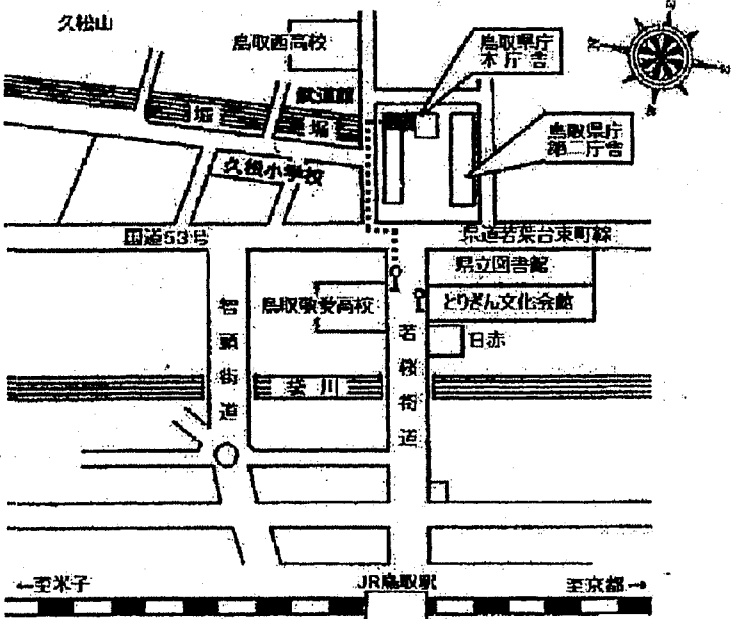
志望動機、アピールポイントなど

連絡事項（身体に障がいのある方で、車イスの使用等試験実施時に何か配慮が必要な場合に記入してください。）

試験会場案内図

鳥取会場

鳥取県庁周辺図

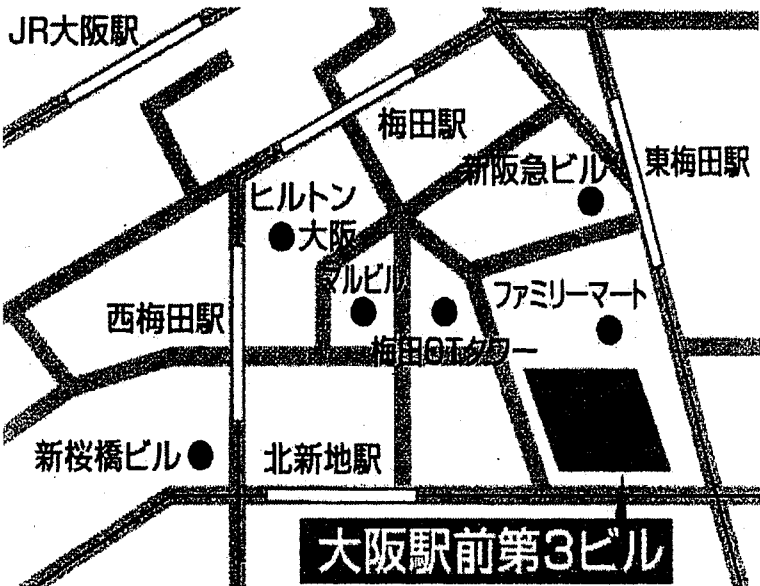


※当日は、県庁正面玄関は閉まっていますので、北側（久松山側）の職員通用口からお入りください。

※会場へは、鉄道、バス等の公共交通機関を利用してください。

※公共交通機関の利用の際は、携帯電話やパソコンから出発地・目的地を入力するだけで最も便利な経路（バス路線、乗車・下車する駅・バス停等）が最新ダイヤの運行時刻付きで表示される「バスネット」（<http://www.ikisaki.jp>）が便利です。御利用ください。

大阪会場



- ＜最寄の駅＞
- J R大阪駅 徒歩5分
 - 地下鉄 御堂筋線「梅田駅」徒歩5分
 - 谷町線「東梅田駅」徒歩5分
 - 四つ橋線「西梅田駅」徒歩5分

神看大第1948号
平成26年7月25日

関係大学長 様
関係機関の長 様

神戸市看護大学
学 長 鈴木 志津枝
(公印省略)

言語科学分野教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記のとおり教員を公募することとなりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、貴所属関係者に周知いただくとともに適任者をご推薦いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 職名・募集人員等

- (1) 職 名 准教授
- (2) 募集人員 1 名
- (3) 所 属 人間科学領域 (言語科学分野)
- (4) 主な担当予定科目 学部: 医療用英語科目 (「ナース英語 A」「同 B」)、実践英語科目 (「コミュニケーション英語 1A」「同 1B」)、「英語文献講読」、「スタートアップセミナー」、「研究演習」など
大学院看護学研究科: 「英書講読」、「女性看護学特論」 (英書講読)

2. 応募資格

次の (1) から (3) の各号すべての要件を満たすこと

- (1) 博士の学位 (外国において授与されたこれに相当する学位を含む) を有する者、あるいは、それに準ずる者。英語圏での 1 年以上の留学もしくは研究活動等の経験を持つ者がのぞましい。
- (2) 英語学、英語教育もしくは英米文学の分野に関する教育、研究実績を持ち、学部及び大学院における教育・研究指導ができる者
- (3) 地方公務員法第 16 条に規定する欠格条項に該当しない者

3. 採用予定日: 平成 27 年 4 月 1 日

4. 提出書類

本学のホームページ (<http://www.kobe-ccn.ac.jp>) を確認してください。

- (1) 履歴書 (様式 1)
- (2) 業績目録 (様式 2)

- (3) 教育・研究に対する抱負(様式3)
- (4) 推薦状(様式4)
- (5) 大学院の修了証明書又は学位記の写し
- (6) 主要論文または著書の別刷(5編を各5部)
(コピー可、原則審査後返却します)

(注) 提出書類の作成にあたっては、「提出書類の記入について」をご参照ください。

5. 応募締切:平成26年9月5日(金) ※必着でお願いします。

6. 書類提出先

〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地

神戸市看護大学事務局総務課 TEL 078-794-8080

(封筒に「教員応募書類在中」と朱書きして下さい。)

7. 選考方法

提出書類に基づき書類審査を行い、必要に応じて面接を行います。なお、面接時に模擬授業をお願いする場合があります。

選考結果については、平成26年10月20日(月)までにご本人宛に通知します。

8. 問い合わせ先

内容等についての問い合わせは、上記6の書類提出先までお願いします。

2014 年 7 月 21 日

各関係学部長 殿
各関係研究科長殿
各関係学科長 殿
各関係機関長 殿

東海大学文学部長
伊 藤 一 郎
(公印省略)

教員公募について (お願い)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領により教員の公募を行います。つきましては、ご多忙中のところ恐縮に存じますが、貴学関係方面へご周知いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 1 所属学科 文学部日本文学科
- 2 職名および人員 専任講師または准教授
- 3 専門領域 国語学 (日本語学)
伝統的な学問領域において研究業績があり、かつ解釈文法・方言研究・現代語研究等の指導ができること。
- 4 担当予定科目 「日本文学基礎ゼミナール」「日本語史」「日本語学特講」
「現代語を科学する」「卒業論文プレゼミナール」「卒業論文」など
- 5 採用時期 2015 年 4 月 1 日
- 6 応募資格 ①修士以上の学位を有する者
②当該分野においてすぐれた業績を有する者
③学生の教育に熱意を有する者
- 7 提出書類 ①履歴書 (写真貼付)
②研究業績目録
③博士の学位を有する者は、その学位記のコピー
④主たる研究業績 3 点 (著書乃至研究論文等。抜刷可)

(→裏面)

- 8 応募書類の提出先 〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-4-1
東海大学湘南校舎文学部日本文学科主任 志水義夫
封筒に「日本文学科専任教員応募書類在中」と朱書の上、簡易書留（レターパック可）で郵送のこと。
*提出された業績などの返却を希望する場合は、切手を貼った封筒（宛先記入済）あるいは宅配便の着払用紙（宛先を記入）を応募の際に同封してください。
- 9 応募期限 2014年9月10日（必着）
- 10 選考方法
第一次選考：書類審査
第二次選考：面接および模擬授業
模擬授業は30分程度で、担当科目の中から学科で指定いたします。なお面接や模擬授業の際の本学までの交通費は自己負担をお願いします。
採否の決定：一次・二次とも本人に連絡いたします。
上記による学科での選考の後、学部長面接、学長面接等が予定されています。
- 11 問い合わせ先 259-1292 神奈川県平塚市北金目4-4-1
東海大学湘南校舎文学部日本文学科主任 志水義夫
☎ 0463-58-1211（代） 内線3118
e-mail nihonbungaku@tsc.u-tokai.ac.jp
（授業・会議等で研究室不在が多いのでなるべく e-mail をご利用ください）

以上

静岡大学人文社会科学部社会学科教員募集要項

1. 任用予定職 静岡大学人文社会科学部社会学科 准教授又は講師 1名
2. 任用予定年月日 平成27年4月1日
3. 応募資格
専攻分野 日本中世史
担当授業科目 「日本史概論」、「日本史概説」、「日本中世社会史」、「日本史基礎演習」、「研究演習」、「古文書実習」、卒業演習等の専門科目、その他教養科目等
学 歴 以下の(1)又は(2)に該当する方
(1) 博士の学位を有する方
(2) 大学院博士課程修了者(平成27年3月に修了見込みの方を含む)又はこれと同等以上の学力を有する方
その他
・日本史分野に基づく広範な地域連携活動に従事できること。また、着任後は静岡地域の歴史・文化・信仰等に関連した教育・研究に従事できること。
・学芸員資格を取得していることが望ましい。取得している場合は、審査用個表に明記すること。
・教育・校務の遂行に支障がないように、静岡市及びその近辺に居住することが望ましい。
・平成27年4月以降、年俸制を適用する場合があります(ただし、ご本人の同意を必要とします)。
4. 提出書類等
① 審査用個表(本学部所定様式のもの=別紙): 1部
[主要業績5点以内について、業績リストの備考欄に○印をつけてください。]
② 著書、論文等(コピー可、後日返却します.): 各1部
[①に記載されたすべての業績。ただし、公表されたものに限り。グラ刷[掲載証明書添付]も可とします。]
③ 教育業績1, 2(本学部所定様式のもの=別紙): 各1部
④ 教育・研究などに関する抱負(2,000字程度): 1部
[着任された場合、どのようなお考えを持って①研究、②教育、③地域への貢献などに取り組まれるのか、ご自身の考えを簡潔にお述べください。]

※後日、健康診断書の提出をお願いすることがあります。
※①及び③の様式については、下記 URL からダウンロードすることができます。
(<http://www.hss.shizuoka.ac.jp/recruit/index.html>)
5. 提 出 先 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
静岡大学人文社会科学部長 今野 喜和人 宛て

※郵送に際しては、封書表面に「日本史担当教員応募書類」と朱書のうえ、書留(簡易書留も可)でご送付ください。
6. 締 切 平成26年9月22日(月) 必着
7. 問い合わせ先 静岡大学人文社会科学部総務係 電話 054-238-4484(直通)

平成 26 年 7 月 29 日

関係大学（学部・研究科）長

関 係 機 関 長 殿

島根大学法文学部長

吹野 卓

（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、本学部では、下記の要領で教員（1 名）を公募することになりました。つきましては、ご多忙のところまことに恐れ入りますが、関係者ならびに関係諸機関などにご周知くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所 属 島根大学法文学部社会文化学科
2. 職名及び人員 准教授または講師 1 名
3. 勤務形態および任期 常勤 任期なし
4. 専 門 領 域 現代史学
5. 担 当 科 目 現代史に関わる講義・演習・実習・特別研究の指導及び教養科目（大学院修士課程の授業を担当できることが望ましい）
6. 応 募 資 格
 - (1) 博士号取得者ないしは、それと同等以上の学識を有し、教育上の能力を有する方。
 - (2) 日本近現代史を中心に研究する方。
 - (3) 島根大学憲章 (<http://www.shimane-u.ac.jp/>) および法文学部の 理念・目標 (<http://www.hobun.shimane-u.ac.jp/>) に理解を示す方。
 - (4) 松江市または周辺地区に居住できる方。
7. 着 任 時 期 平成 27 年 4 月 1 日
8. 提 出 書 類
 - (1) 履歴書（自筆で署名し、写真を貼付したもの。学位・所属学会も記載して下さい） 1 通
 - (2) 研究・教育業績目録 1 通（主要な研究論文 3 篇以内に○印を朱書で付す）
 - (3) 上記 (2) において○印を付した研究論文の抜刷り（コピー可）各 1 部
 - (4) これまでの研究概要（2,000 字以内） 1 通
 - (5) 今後の研究計画（2,000 字以内） 1 通
 - (6) 専門領域の授業に際して、法文学部の理念・目標を踏まえた上でどのような教育を行なうかについての抱負（2,000 字以内） 1 通

(7) これまでに研究資金（科学研究費補助金，受託研究費，研究寄付金など）
を受入れたことがあれば，その受入れ状況を記した書面 1 通

※ 提出書類の返却を希望する場合は，その旨記載し，返信用封筒（切手貼付け済み）を同封して下さい。

※ 提出書類に含まれる個人情報，選考および採用以外の目的には使用しません。

9. 応募書類提出先

〒690-8504 松江市西川津町 1060

島根大学法文学部長 吹野 卓 宛

封筒に「現代史学教員採用人事応募書類在中」と朱書きし，簡易書留にしてください。

10. 応募締切日

平成 26 年 9 月 30 日（火）（必着）

11. 選考方法

第一次審査：書類選考

第二次審査：面接および模擬授業（書類選考通過者に，実施日時・内容などをお知らせします。旅費・宿泊費等は自己負担です。）

12. その他

本学は，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，男女共同参画を推進しています。

【問い合わせ先】

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

島根大学法文学部社会文化学科

歴史と考古教室 大日方克己

E-mail: obinata@soc.shimane-u.ac.jp

TEL: 0852-32-6198

口大文第137号
平成27年8月1日

関係大学長
関係機関の長 殿

山口大学人文学部長
根ヶ山 徹
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、貴機関関係者の方へご周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所属講座 人文学部欧米言語文学講座
2. 採用職名・人員 講師（または准教授） 1名
3. 専門分野 アメリカ文学
4. 担当授業科目

学 部： アメリカ文学史、アメリカ文学に関する演習・講読・特殊講義、
文学（1年生対象）、英語中級（英会話・英作文）など

大 学 院： 英米文学論、英米文学論演習

共通教育： 英語諸科目

*上記の科目をすべて毎年担当するということではありません。

*山口大学人文学部および人文科学研究科では、平成28年度を期してカリキュラム改編を計画しており、所属講座の名称や担当科目が将来変更もしくは追加される可能性があります。

5. 応募資格

次の(1)～(3)の条件をすべて満たしていること

- (1) 英語を母語とするか、それと同等の英語運用能力を有する者

*ただし、日本語を母語としない者の場合は、日本語で授業・会議等を行なうのに十分な日本語能力を有していること

- (2) 博士学位（または Ph.D.）を有するか、それと同等の研究業績と能力を有する者
- (3) アメリカ文学を研究対象とする者
- (4) 学部・研究科および大学の運営業務（入試業務を含む）に携わる能力と熱意を有する者

6. 採用予定年月日 平成27年4月1日
7. 応募期限 平成26年9月30日(火) 必着
8. 提出書類

(1) 履歴書(写真貼付) 1通

*学歴は、高校卒業時以降を記載してください。

*教育経験(非常勤講師を含む)を有している場合は、履歴書の職歴記載欄に、担当した科目名なども記入してください。

(2) 研究業績一覧表(別紙様式) 1部

(3) 主要研究業績(現物または抜刷。コピーも可) 3点・各3部

(4) 主要研究業績要旨 1部

((3)の各業績について日本語400字程度の要旨を記したもの。様式は自由)

(5) これまでの経験を踏まえた今後の研究・教育に向けた抱負を、1,000字程度の日本語で書いたもの

9. 選考方法

書類審査による第一次選考の後、面接(模擬授業を含む)を行います。面接のための来学費用は申請者が負担するものとします。

また、選考過程で追加の資料提出を求めることがあります。

10. 応募書類提出先

〒753-8540

山口県山口市吉田1677-1

山口大学人文学部総務企画係

欧米言語文学講座人事担当 宛

電話：(083) 933-5200(代表)

E-Mail：hc143@yamaguchi-u.ac.jp

*封筒の表に「欧米言語文学講座教員応募書類在中」と朱書し、「簡易書留」や「レターパック」、「宅配便」など、受領確認ができる配送手段で送付してください。

*応募書類により取得する個人情報、採用者の選考、及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。

*応募書類は、原則として返却いたしません。返却を希望する場合は、返信用封筒(切手貼付のこと)を同封してください。

山口大学は教職員の仕事と家庭の両立支援に力を入れて取り組んでいます。

・「やまぐち男女共同参画推進事業者」の認証(平成25年9月11日)

・「やまぐち子育て応援優良企業表彰」の受賞(平成25年10月19日)

研究業績一覽表

* 著書・論文・参考は、それぞれ別葉にて作成願います。

[illegible]

2014 年 7 月 30 日

各関係機関長 様

同志社大学文化情報学部長 田口哲也
(公印省略)

教員の募集について (依頼)

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、同志社大学文化情報学部では、下記のとおり専任教員(有期)を募集することになりました。つきましては、関係各位に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 募集職名 助教(有期)
2. 募集人数 1 名
3. 専門分野 大分類:人文学, 小分類:すべて
4. 担当予定科目 「文化情報学演習1(文化分野)」他, 文化情報学部の必修科目および文化科目のうちいくつかの科目
(<http://www.cis.doshisha.ac.jp/>および <https://syllabus.doshisha.ac.jp/>を参照)
5. 応募資格 ①博士の学位を有する者, またはそれと同等以上の研究業績のある者
②文理融合の理念に基づく本学部での教育・研究に理解と熱意を持つ者
③国籍は問わないが, 本学の教育および日常業務に支障のない日本語運用能力を有すること
6. 採用時期 2015 年 4 月 1 日
7. 任用期間 5 年(再任はありません)。
※学校法人同志社に雇用されている者が採用された場合は, 2015 年 4 月 1 日以降の在職期間を通算して 5 年とする。
※任期の詳細は, 文化情報学部事務室にお問い合わせください。
8. 募集締切日 2014 年 9 月 30 日(火)(必着)
9. 提出書類 ①履歴書(所定様式)
②研究業績書(所定様式)
(著書, 査読付き学術論文, それ以外の学術論文, その他に区分すること)
※その他には, 講演, 学会発表, 競争的資金の獲得状況など, 特記すべき事項をお書きください。
③主要研究業績 5 点以内(現物, 抜刷 コピー可)
但し, 後日全ての研究業績の提出をお願いすることがあります。
④専門分野(例えば, 科学研究費分科・細目表のキーワードなど)を冒頭に明記のうえ, これまでの研究概要(A4で2枚程度)
⑤着任後の教育と研究に関わる抱負(A4で2枚程度)

⑥応募者についての所見を求めることができる方2名の氏名と連絡先
(E-mail アドレス明記)

※①、②の様式は同志社大学ホームページよりダウンロードできます。

<http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit/information.html#info02>

10. 選考方法 書類審査（一次選考）と面接（二次選考:11月1日（土）を予定）

11. その他

①提出書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。また、応募に際してご提供頂いた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、選考の目的以外には使用いたしません。

②面接の際の交通費は、応募者の負担とします。

③選考結果については、選考終了後速やかに本人に通知します。

④夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話（FAX）番号、E-mail アドレスなどを記載し、必ず応募書類に同封してください。

12. 書類の提出先 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3

同志社大学文化情報学部長 宛

※応募封筒には、「文化分野応募書類在中」と朱書きし、書留便にて送付すること。

13. 照会先 同志社大学文化情報学部事務室 担当：（事務長）朝田邦裕

E-mail : jt-bnkjm@mail.doshisha.ac.jp

文化情報学部ホームページ <http://www.cis.doshisha.ac.jp/>

14. 参考資料

(1) 同志社文化情報学部人材養成目的

文化情報学部文化情報学科は、文化の諸事象を、データサイエンスを中心とした様々な科学的手法を駆使して研究し、文化の根底にある人間の本質の理解を目指した教育研究活動をとおり、文化事象に対する理解力、課題解決能力、情報の収集・分析・判断・発信能力および柔軟な発想力を身に付け、高い倫理観と責任感を有し、国内外の各分野において活躍できる人材を育成することを目的とする。

2014 年 8 月 4 日

各関係大学長
各関係大学部長 殿
各関係大学研究科長

広島女学院大学
国際教養学部長 波多野五三
(公印省略)

教員の公募について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴学ならびに関係機関にご周知のうえ、適任者がございましたら是非ともご応募下さるようお取り計らいのほどお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研究領域 アメリカ文学、アメリカ文化
2. 担当予定科目 アメリカの文化と歴史、アメリカ文学史、アメリカ文学文化の比較的アプローチ、20 世紀アメリカン・スタディーズ、20 世紀アメリカン文学研究、アメリカ黒人の歴史と文化、ユダヤ系アメリカ人の歴史と文化、比較文化学、アメリカの夢考察、英米文学文化の学び方
3. 職名 准教授または専任講師（いずれも 3 ヶ年の任期付教員。任期中の業績評価により専任教員への任用替えあり）
4. 採用人員 1 名（日本語母語話者または英語母語話者のいずれか）
注意： 応募者が英語母語話者の場合は、英語版の公募に必ず従うこと。
5. 応募資格 (1) 上記研究領域における博士の学位を有する者または大学院修士課程修了後にそれと同等の教育研究業績を収めた者。
(2) 高等教育機関における教育経験があることが望ましい。
(3) 応募者が英語母語話者の場合、日常会話を行える程度の日本語能力を備えていることが望ましい。
(4) キリスト教主義に基づく本学の建学の精神を理解する者。
(5) 学内行政に意欲的に取り組む者。
(6) 海外英語研修（夏期 1 ヶ月程度）の引率業務を行うことができる者。
(7) 着任後に、広島市及びその近郊に居住できる者。
6. 採用時期 2015 年 4 月 1 日
7. 応募締切 2014 年 9 月 30 日（火）17:00 必着
8. 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付） 1 部
(2) 最終学歴に関する修了証明書または学位記のコピー 1 部
(3) 応募者が英語母語話者の場合、日本語能力に関する証明書のコピー 1 部
(4) 教育研究業績書 1 部
(5) 主な研究業績 3 点（別刷りまたはコピー） 1 部ずつ
(6) 教育に関する抱負（A4 用紙、1,000 字程度） 1 部
(7) 上記担当予定科目のうちから任意に 3 科目を選び、各授業につき、目標・内容・指導方法・評価方法などを 800 字内にまとめたシラバス 1 部ずつ
9. 選考方法 (1) 第一次選考 書類審査
(2) 第二次選考 模擬授業及び面接審査【対象者に直接通知】
(3) 第三次選考 管理者による面接【対象者に直接通知】
* 着任時に、健康診断書を提出。
10. 待遇 本学の「給与規程」ならびに「任期付職員任用規程」による
11. 書類提出先 〒732-0063 広島市東区牛田東 4-13-1
広島女学院大学 国際教養学部 学部事務室
封書に「教員公募（国際教養学科英米文化メジャー科目担当教員）」と朱書きし、簡易書留や宅配便など、授受を確認できる方法で送付のこと。
12. 選考結果の通知 各選考手続きが終了し次第、該当者に直接通知する。
13. 照会先（email に限る） 広島女学院大学国際教養学部長 波多野五三（hatano@gaines.hju.ac.jp）
14. その他 提出書類の返却を希望する者は、切手を貼付した返信用封筒に宛先を記入の上、応募書類に同封すること。

2014 年 8 月 4 日

各関係大学長
各関係大学部長
各関係大学研究科長

殿

広島女学院大学
国際教養学部長 波多野五三
(公印省略)

教員の公募について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴学ならびに関係機関にご周知のうえ、適任者がございましたら是非ともご応募下さるようお願いいたします。

敬具

記

1. Research field American literature, American culture
2. Classes American Culture & History, History of American Literature, Comparative Studies of American Literature & Culture, 20th Century American Studies, 20th Century American Literature, History & Culture of African Americans, History & Culture of Jewish Americans, Comparative Studies of Culture, Studies of American Dream, Introduction to British & American Literature & Culture
3. Position Associate Professor, or Lecturer (3-year contract with the possibility of tenure based on an appraisal of teaching and research achievements after employment)
4. No. of positions 1 position (a native English speaker or a native Japanese speaker).
Note: Please refer to the Japanese version of this advertisement if the applicant is a native Japanese speaker.
5. Qualifications (1) Doctoral degree (preferred) or Master's degree in a relevant research field (see above).
(2) Experience of teaching at university level is preferred.
(3) A working command of the Japanese language is preferred if the applicant is a native English speaker.
(4) Understanding of our founding spirit based on Christianity.
(5) Obligations to support the school administration.
(6) Plan and take charge of a one-month overseas English study program in summer.
(7) Must live in Hiroshima city or the surrounding area after taking up the post
6. Starting date 2015/4/1
7. Application deadline Materials must arrive by 17:00 on 2014/9/30
8. Application materials (1) Curriculum Vitae with a photo attached.
(2) Copy of certificate or diploma of the highest degree earned.
(3) Copy of certificate of Japanese language ability if available.
(4) List of educational and research achievements.
(5) Copy or offprint of 3 major research works.
(6) Short essay about your educational philosophy (one page of A4-size paper).
(7) Choose three courses listed above and create a syllabus for each (one page of A4-size paper for each).
The syllabus should include the objective, content for a 15-week course, instruction plan and evaluation method of the class.
9. Selection process (1) 1st screening: Document evaluation
(2) 2nd screening: Teaching demonstration and interview (applicants will be contacted directly)
(3) 3rd screening: Interview with president, chancellor, and dean (applicants will be contacted directly)
* On taking up the post, a medical report must be submitted.
10. Salary Based on the Pay Regulations and the Fixed-term Employment Regulations of Hiroshima Jogakuin
11. Submission address Hiroshima Jogakuin University,
Faculty of Liberal Arts
Gakubu Jimushitsu
4-13-1 Ushita-higashi, Higashi-ku
Hiroshima 732-0063
Japan

平成26年7月9日

関係各位 殿

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター
教員選考委員会委員長
河合 溪

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター専任教員の公募について（依頼）

拝 啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。本学の教育研究につきましては格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび本学国際島嶼教育研究センターにおいて、下記のとおり専任教員の公募を行います。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴職関係者へご周知方よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 職種と人員 教授 1名

2. 所 属 国際島嶼教育研究センター

3. 任 期 なし

4. 公募の趣旨

このたび、国際島嶼教育研究センターでは、文化・社会・生物の多様な地域としてグローバルに発展してきている奄美群島で急務とされる多様性維持機構の解明と保全のため、本センター設立当初からの計画であり、教員が常駐する奄美フィールド拠点の整備に向けて、同拠点の運営を主に担当する以下のような教員を公募します。

1) 国内外の島嶼及びその近接地域の社会や文化について研究を行ってきており、今後奄美を含めた鹿児島県島嶼域を中心に研究を行い、2) 大学および本センターが実施する国内外を対象にした教育研究活動の企画運営に参加し、3) 島嶼社会領域島嶼社会分野を担当し学内兼務教員と協力し本分野の主導的役割を担い、4) 国際島嶼教育研究センターの担当する授業（島嶼学概論Ⅰ・Ⅱ、南太平洋多島域、島のしくみ、離島対策など）を担当できる人材を求めます。

5. 応募資格

(1) 博士（Ph.D.を含む）の学位または同等の能力を有し、十分な研究業績を有すること

(2) 奄美フィールド拠点に年半分以上は滞在し、地元との窓口となり、奄美サテライト教室の活動に関わるなど本学の地域貢献に寄与できる者

6. 採用予定日 平成27年4月1日

7. 提出書類

(1) 履歴書 (写真貼付)

高等学校卒業以降の学歴、職歴、資格 (取得学位を含む)、賞罰等を記載して下さい。学位は、名称、大学研究科名、認定番号、論文題目を記載して下さい。

連絡先には、電話番号、メールアドレスを明記してください。特に希望する連絡先 (通信先) があれば、その旨を明記願います。

履歴書のフォームは <http://www.kagoshima-u.ac.jp/about/saiyou.html> からダウンロードしてください。

(2) 研究業績

1) 学術論文 (査読の有無別)、著書、総説・解説、特許、外部資金獲得実績等、それぞれ分けて記載したリスト。論文等は、著者名、発表年、執筆題目、掲載誌、巻、頁の順で記載して下さい。著書等もこれに準じます。著者名では、応募者名に下線を、筆頭著者 (Corresponding author を含む) 論文には最初に* を付けて下さい。

2) 主要論文別刷り (10 篇以内、コピー可)

3) 主要論文の内容に対応した研究成果の概要 (A4 で2枚以内)

(3) 教育実績

所属機関ごとに、担当科目、期間等を記載して下さい。

(4) 所属機関における管理運営や、学会活動、社会活動の実績

(これまでの所属機関における委員会活動等の実績や、所属学会、その他社会活動等を含む)

(5) 国際島嶼教育研究センター (特に奄美フィールド拠点担当) の専任教員としての教育・研究・地域貢献に対する抱負 (A4 で2枚以内)

(6) 応募者について参考となる意見を伺える方があれば、その氏名、所属及び連絡先、ならびに応募者との関係を記載した書類 (2名まで)

(7) その他

その他、特に提出したい書類や特記事項があれば、同封あるいは付記して下さい。

※個人情報の取扱

応募者から取得した個人情報については、国際島嶼教育研究センターの教員の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的だけに利用するもので、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。なお、提出いただいた書類は原則として返却いたしませんのでご了承下さい。返却を希望される方は返却用封筒 (返却先の住所および宛名を記入の上、郵送料相当の切手貼付のこと) を同封願います。

8. 応募締切日 平成26年9月30日 (火) 17時必着。

9. 選考方法

書類選考後、研究業績など提出書類に記載の内容についてのプレゼンテーション及び面接を行います。(旅費等は自己負担)。

10. 書類送付先

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター長 河合 溪

注) 応募書類は書留または簡易書留等で、表に「教員応募書類在中」と朱書の上、郵送して下さい。

11. 問合せ先

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター長 河合 溪

TEL: 099-285-7392 FAX: 099-285-7397

E-mail: kkawai@cpi.kagoshima-u.ac.jp

1 2. 国際島嶼教育研究センターの紹介

鹿児島大学国際島嶼教育研究センターは、鹿児島大学憲章に基づいて、鹿児島県からアジア・太平洋までを含む島嶼域を対象とした教育・研究戦略のコアとしての役目を果たす施設です。特に島嶼域の諸問題について本学の資源を集中し、先進的な教育・研究を目指すともに、各研究成果を地域に還元し、研究科横断的な教育システムにも役割を果たしています。

国際島嶼教育研究センターは学内共同利用施設であり、専任教員4名、外国人客員教員1名と学内各分野の兼務教員を加え、以下の3領域9分野を設置して活動しています。また、平成27年4月には鹿児島県奄美大島に奄美フィールド拠点を設置する予定にしています（本募集）。

【教育・研究領域】

1. 島嶼環境領域：島嶼域の自然と社会の相互作用に注目し、過去から現在への遷移過程とその維持機構を解明する。

- 島嶼多様性分野：島嶼における生物あるいは社会の多様性について教育・研究を行う。

- 島嶼環境分野：島嶼の自然環境について教育・研究を行う。

- 島嶼共生分野：島嶼における人と自然の相互作用やその共生について教育・研究を行う。

2. 島嶼社会領域：島嶼社会における過去・現在そして今後想定される変化とその影響について研究し、その適応的方向性を検討する。

- 島嶼社会分野：島嶼域の人々の社会、歴史、文化、並びにそれらの動態について教育・研究を行う。

- 島嶼医療分野：島嶼医療の問題を解決し、島嶼医療の発展を図るための教育・研究を行う。

- 島嶼情報分野：島嶼における情報活用に関する教育・研究を行う。

3. 島嶼適応領域：島嶼の変化に対応する適応策について、島嶼社会における実践的な教育・研究を行う。

- 島嶼農畜産分野：島嶼の農畜産業に関する教育・研究を行う。

- 島嶼水産分野：島嶼の水産業に関する教育・研究を行う。

- 島嶼教育分野：島嶼における教育システムの教育・研究を行う。

詳細については下記のホームページを参照して下さい。

鹿児島大学国際島嶼教育研究センターのホームページは

<http://cpi.kagoshima-u.ac.jp/index-j.html> です。

1 3. その他

本学は男女共同参画社会基本法に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、業績及び人物評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。支援制度の詳細（支援員制度、相談体制等）については、以下のURLをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進室 <http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>）

国立大学法人鹿児島大学職員就業規則は、以下のURLからご覧いただけます。

http://www1.g-reiki.net/kagoshima-u/reiki_menu.html

教員採用候補者（国語・日本語教育講座）公募要領

1. 募集人員 1名
2. 採用職名 准教授または講師
3. 専門分野 国語科教育
4. 担当科目 学部：「初等国語科教育法」「小教専国語」「国語教育演習」「教職実践演習」「課題ゼミナール」「卒業研究」などの専門教育科目および教養教育科目
大学院修士課程：「国語教授法講義」「国語教授法演習」「国語カリキュラム論講義」「国語カリキュラム論演習」「教育デザイン」「教育インターン」など
5. 応募資格 (1) 博士の学位を有するか、またはこれと同等の研究業績を有する者
(2) 大学院修士課程の担当が可能な者
(3) 小・中学校の教員養成に熱意を持っている者。小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等のいずれかで常勤の教諭としての教育経験を有する者が望ましい。
6. 採用予定日 平成27年4月1日
7. 提出書類 (1) 履歴書（指定様式、備考2参照） 1部
(2) 教育研究業績書（指定様式、備考2参照） 1部
(3) 主要な著書または論文（別刷またはコピーでも可） 5編以内
(4) 科学研究費補助金等研究経費の獲得状況（様式自由）
(5) これまでの研究概要と着任後の研究計画（2,000字程度）
(6) 着任後、教員養成に関わる上での抱負（2,000字程度）
(7) 応募者について所見を求め得る方の氏名と連絡先（2名以内）
8. 提出締切日 平成26年10月1日（水）必着
9. 書類送付先 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-2
横浜国立大学教育人間科学部 学部長 宛
10. 問合せ先 横浜国立大学教育人間科学部学校教育課程
国語・日本語教育講座 青山浩之
e-mail: aoyama@ynu.ac.jp

〈備考〉

1. 封筒に「国語・日本語教育講座応募書類在中」と朱書きし、書留郵便にて送付して下さい。提出書類の返送を希望する方は、返信用封筒（切手を貼付し、返送宛先を明記）または宅配便着払い伝票（返送宛先を明記）を同封して下さい。
2. 提出書類の「履歴書」「教育研究業績書」の様式は、本学部 Web サイトからダウンロードして下さい。
(<http://www.edu.ynu.ac.jp/category01/recruit/index.html>)
3. 必要に応じて面接を行うことがあります。ただし、その場合の交通費、宿泊費は自費となります。
4. 地方公共団体（傘下の小・中・高等学校を含む）を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合、本学での退職手当における在職期間算定には、地方公共団体での在職期間を通算しないものとします。（国立大学法人を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合の退職手当に関する取り扱いは、国立大学法人横浜国立大学教職員退職手当規則に定めるところによります。）
5. 提出書類については、選考に係る審査にのみ利用し、本学の規則に基づき適切に管理します。
6. 提出書類（1）、（5）、（6）は日本語で記述してください。

各関係大学長・学部長 様

高知県立大学長 南 裕子（公印省略）

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴大学関係者への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

なお、本学は県立大学として地域貢献を重視していますので、地域文化の向上に熱意のある方を歓迎いたします。

記

1. 職名・人員 准教授または講師 1 名
2. 専門分野 ジェンダー論、英語
3. 配置部署 地域教育研究センター
4. 採用予定日 平成 27 年 4 月 1 日
5. 主たる担当科目（夜間主コースの科目も含みます）
 学部共通教養教育科目：基礎ジェンダー学、ジェンダーとキャリア、英語コミュニケーション
 文化学部専門教育科目：男女共同参画社会論
 大学院科目：ジェンダー論、文化課題研究演習
6. 応募条件 (1) 博士の学位を有する（取得見込みを含む）こと、あるいはそれと同等の能力を有すること。
 (2) 英語コミュニケーションに関する教育実績を有すること。
 (3) 大学院を担当できること。
 (4) 採用後は、高知市又はその近郊に居住できること。
7. 提出書類
 (1) 履歴書（市販のもの：自筆署名押印のうえ写真貼付） 1 通
 (2) 教育研究業績書（所定の様式を使用し、主要な業績 3 点に○印を付すこと） 1 通
 ※様式は <http://www.u-kochi.ac.jp/era/koubo/form.doc> からダウンロードできます。
 (3) 主要な研究業績 3 点（著書、論文等）の現物又はコピー 各 1 部
 (4) 着任後の研究・教育に対する抱負（1,200 字程度：A4 判 任意様式） 1 通
 (5) 推薦書（提出は任意） 1 部
 (6) 外国籍の方は在留資格、期間を証明する書類
8. 応募締切日 平成 26 年 10 月 10 日（金）（必着）
9. 応募書類提出先
 〒781-8515 高知市池 2751-1 高知県公立大学法人 法人経営室 人事担当 宛
 （封筒の表に「地域教育研究センター教員応募書類」と朱筆し、簡易書留郵便で送付してください。）
10. 選考方法等 (1) 書類審査のほか、必要に応じて面接（プレゼンテーションを含む）を行います。
 面接のための交通費等はご負担いただきます。
 (2) 選考結果 選考終了後に文書で本人に通知します。時期は平成 27 年 1 月下旬の予定です。
 (3) 応募書類 原則として返却いたしません（著書を除く）。
11. 勤務条件等 講師の場合は任期制（5 年の任期付き採用・再任可）。
12. 問い合わせ先 高知県公立大学法人 法人経営室人事担当
 TEL：088-847-8700（代表）、E-mail：houjin@cc.u-kochi.ac.jp

各関係大学長
各関係大学学部長 様
各関係機関長

高知県立大学長 南 裕子（公印省略）

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴大学・貴機関関係者への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

なお、本学は県立大学として地域貢献を重視していますので、地域文化の向上に熱意のある方を歓迎いたします。

記

1. 職名・人員 教授又は准教授 1 名
2. 専門分野 国語科教育学
3. 配置部署 文化学部文化学科
4. 採用予定日 平成 27 年 4 月 1 日
5. 主たる担当科目

学部専門科目－国語教育学講読Ⅰ・Ⅱ、日本語教育概論、日本語教育教材論、日本語学専門演習Ⅰ・Ⅱ、
日本語Ⅰ、文化学課題研究ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、基礎演習、基礎読書法

共通教養教育科目－日本語表現法

教職科目－国語科教育法Ⅰ・Ⅱ、教職実践演習、教育実習Ⅰ・Ⅱ

なお、夜間主コースも担当していただきます。

6. 応募条件 (1) 教育に関する経験年数（常勤でないものを含む）を 5 年以上有すること。
(2) 博士の学位を有すること又はそれと同等の能力を有すること。
(3) 大学院を担当できることが望ましい。
(4) 採用後は、高知市又はその近郊に居住できること。
7. 提出書類 (1) 履歴書（市販のもの：メールアドレス記入・自筆署名押印のうえ写真貼付） 1 通
(2) 教育研究業績書（別紙様式を使用すること。） 1 通
様式は <http://www.u-kochi.ac.jp/era/koubo/form.doc> からダウンロードできます。
(3) 研究業績の主要 5 点の現物、別刷り又はコピー 各 1 部
(4) 着任後の教育・研究に対する抱負（1200 字程度：任意様式） 1 通
(5) 外国籍の方は、在留資格、期間を証明する書類 1 通
8. 応募締切日 平成 26 年 10 月 10 日（金）必着
9. 応募書類提出先 〒781-8515 高知市池 2751-1 高知県立大学法人 法人経営室人事担当 宛
（封筒の表に「文化学部教員応募書類（国語科教育学）」と朱書きし、書留郵便で送付してください）
10. 選考方法等 (1) 選考方法 書類審査のほか、必要に応じて面接をおこなうことがあります。
面接のための交通費等はご負担いただきます。
(2) 選考結果 選考終了後に文書で本人に通知します。時期は平成 26 年 11 月の予定です。
(3) 応募書類 原則として返却いたしません（著書を除く）。
11. 問い合わせ先 高知県立大学法人 法人経営室人事担当

TEL：088-847-8700（代表） E-mail：houjin@cc.u-kochi.ac.jp

各関係大学長
各関係大学学部長 様
各関係機関長

高知県立大学長 南 裕子 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴大学・貴機関関係者への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

なお、本学は県立大学として地域貢献を重視していますので、地域文化の向上に熱意のある方を歓迎いたします。

記

1. 職名・人員 教授又は准教授 1名
2. 専門分野 観光文化領域・観光まちづくり領域
3. 配置部署 文化学部文化学科
4. 採用予定日 平成 27 年 4 月 1 日
5. 主たる担当科目
学部専門科目－観光学総論、観光まちづくり論Ⅰ、観光産業論、観光まちづくりフィールドスタディⅠ・Ⅱ、
文化学課題研究ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、基礎演習、基礎読書法
共通教養教育科目－地域学実習
なお、夜間主コースも担当していただきます。また、地域実習を持っていただくこともあります。
6. 応募条件 (1) 教育に関する経験年数 (常勤でないものを含む) を 5 年以上有すること。
(2) 博士の学位を有すること又はそれと同等の能力を有すること。
(3) 大学院を担当できることが望ましい。
(4) 採用後は、高知市又はその近郊に居住できること。
7. 提出書類 (1) 履歴書 (市販のもの：メールアドレス記入・自筆署名押印のうえ写真貼付) 1 通
(2) 教育研究業績書 (別紙様式を使用すること。) 1 通
様式は <http://www.u-kochi.ac.jp/era/koubo/form.doc> からダウンロードできます。
(3) 研究業績の主要 5 点の現物、別刷り又はコピー 各 1 部
(4) 着任後の教育・研究に対する抱負 (1200 字程度：任意様式) 1 通
(5) 外国籍の方は在留資格、期間を証明する書類 1 通
8. 応募締切日 平成 26 年 10 月 10 日 (金) 必着
9. 応募書類提出先 〒781-8515 高知市池 2751-1 高知県立大学法人 法人経営室人事担当 宛
(封筒の表に「文化学部教員応募書類 (観光文化領域・観光まちづくり領域)」と朱書きし、書留郵便で送付してください)
10. 選考方法等 (1) 選考方法 書類審査のほか、必要に応じて面接をおこなうことがあります。
面接のための交通費等をご負担いただきます。
(2) 選考結果 選考終了後に文書で本人に通知します。時期は平成 26 年 11 月の予定です。
(3) 応募書類 原則として返却いたしません (著書を除く)。
11. 問い合わせ先 高知県立大学法人 法人経営室人事担当
TEL : 088-847-8700 (代表) E-mail : houjin @cc.u-kochi.ac.jp

各関係大学長
各関係大学学部長 様
各関係機関長

高知県立大学長 南 裕子 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴大学・貴機関関係者への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

なお、本学は県立大学として地域貢献を重視していますので、地域文化の向上に熱意のある方を歓迎いたします。

記

1. 職名・人員 教授又は准教授 1 名
2. 専門分野 地域文化領域・地域づくり領域
3. 配置部署 文化学部文化学科
4. 採用予定日 平成 27 年 4 月 1 日
5. 主たる担当科目

学部専門科目－文化政策論、地域づくり論、地域づくりフィールドスタディⅠ・Ⅱ、

地域づくり専門演習Ⅰ・Ⅱ、文化学課題研究ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、基礎演習、基礎読書法

共通教養教育科目－地域学概論、地域学実習

なお、夜間主コースも担当していただきます。また、地域実習を持っていただくこともあります。

6. 応募条件 (1) 教育に関する経験年数 (常勤でないものを含む) を 5 年以上有すること。
(2) 博士の学位を有すること又はそれと同等の能力を有すること。
(3) 大学院を担当できることが望ましい。
(4) 採用後は、高知市又はその近郊に居住できること。
7. 提出書類 (1) 履歴書 (市販のもの：メールアドレス記入・自筆署名押印のうえ写真貼付) 1 通
(2) 教育研究業績書 (別紙様式を使用すること。) 1 通
様式は <http://www.u-kochi.ac.jp/era/koubo/form.doc> からダウンロードできます。
(3) 研究業績の主要 5 点の現物、別刷り又はコピー 各 1 部
(4) 着任後の教育・研究に対する抱負 (1200 字程度：任意様式) 1 通
(5) 外国籍の方は在留資格、期間を証明する書類 1 通
8. 応募締切日 平成 26 年 10 月 10 日 (金) 必着
9. 応募書類提出先 〒781-8515 高知市池 2751-1 高知県立大学法人 法人経営室人事担当 宛
(封筒の表に「文化学部教員応募書類 (地域文化領域・地域づくり領域)」と朱書きし、書留郵便で送付してください)
10. 選考方法等 (1) 選考方法 書類審査のほか、必要に応じて面接をおこなうことがあります。
面接のための交通費等はご負担いただきます。
(2) 選考結果 選考終了後に文書で本人に通知します。時期は平成 26 年 11 月の予定です。
(3) 応募書類 原則として返却いたしません (著書を除く)。
11. 問い合わせ先 高知県立大学法人 法人経営室人事担当
TEL : 088-847-8700 (代表) E-mail : houjin @cc.u-kochi.ac.jp

平成26年 8月 4日

各関係大学長
各関係大学学部長
各関係機関の長 様

京都市立芸術大学
音楽学部長 大嶋 義実
(公印省略)

教員公募について（依頼）

このたび本学では、下記要領により非常勤講師を公募いたします。つきましては、関係各位、機関に御周知いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 担当内容 声楽実技
(学部及び修士課程。年間150～180時間程度。学生数により変動します。)
2. 職名・人員 非常勤講師 1名(契約期間 1年)
* 本学との合意があれば4回、計5年間まで延長する場合があります。
3. 専門分野 (1) 声楽の分野で活躍し、優れた業績を有し、幅広い視野に立って教育指導のできる方
(2) 女声(ソプラノ)
4. 提出書類等 (1) 提出物一覧表
(2) 履歴書(書式は自由。署名押印のうえ、写真を貼付。E-mailアドレス等確実に連絡がとれる方法を明記してください。)
(3) 業績書(演奏業績、教育業績を分けて記入してください。)
(4) 応募者本人の演奏録音(オペラ及び歌曲を含む2曲以上の任意、合計時間は30分以内。オーディオCD又はデータ用CD-R 1枚にまとめてください。また、ディスクレーベル面に氏名を必ず書いてください。)
(5) 演奏録音資料・曲目データ・演奏年月日等一覧表
(6) 書類選考後のオーディションでの演奏予定曲目一覧表(オペラ及び歌曲、10分程度)
(7) その他任意の資料(例: プログラム、チラシ、賞状の写し等)
* 全ての資料に必ず氏名を記入してください。
* 提出資料を返却しますので、必要な額の切手を貼付し送付先を明記した返信用封筒又は送付先を明記した宅配便の着払い送付票と封筒を必ず同封してください。

5. 審査・面接 書類選考のうえ、審査・面接を実施いたします。(12月中旬を予定。旅費、伴奏者の費用等は自己負担)
オペラ及び歌曲を歌唱していただいた後、本学の学生を対象に模擬レッスンをさせていただきます。
詳細は書類選考後に御連絡します。
6. 提出期限 平成26年10月31日(金) 必着
(書留又は宅配便など配達確認が可能な方法にて。持参は不可)
7. 採用予定日 平成27年4月1日
(報酬は本学規程によります。採用後、通勤に要する費用は1回の出講につき往復2,200円までは実費支給します。)
8. 書類等提出先 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6
京都市立芸術大学 教務学生課 音楽教務担当あて
(表に「声楽実技非常勤講師応募」と朱書願います。)
9. 問合せ先 京都市立芸術大学 教務学生課 音楽教務担当
電子メールにてお問い合わせ下さい。 E-mail : music@kcua.ac.jp
* 急ぎの場合は電話にてお問い合わせ下さい。(Tel 075-334-2222)
10. その他 (1) 本学における非常勤講師の定年は65歳です。
(2) 応募書類は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
(3) 採否の結果については、文書で応募者に通知します。
(4) 本学の情報は、ホームページ (<http://www.kcua.ac.jp/>) を御覧ください。